

公募審査（採択）結果の公表

令和5年3月10日

資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギーシステム課

令和5年度予算「系統用蓄電池等の導入及び配電網合理化等を通じた再生可能エネルギー導入加速化事業」に係る補助事業者（執行団体）の採択結果

（採択事業者）

事業者名	法人番号	提案価格	採択事業
一般社団法人 環境共創イニシアチブ	1010005016502	3,970,000千円	A事業：系統用蓄電池等の導入支援および系統用蓄電池等を活用し系統増強回避に資する実証支援事業 B事業：配電事業等の構築支援および参入に向けた計画策定支援事業

（提案事業者名）

①一般社団法人環境共創イニシアチブ

（審査委員属性）

民間企業コンサルタント

学識有識者

研究機関職員A

研究機関職員B

研究機関職員C

※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

（採点結果）

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	委員D	委員E	合計
一般社団法人 環境共創イニシアチブ	17	18	17	16	11	79

提案事業者名	必須事項	提案内容が交付の対象となるか。また、本事業の目的に合致しているか。	事業の実施方法、実施スケジュールが現実的か。	事業を遂行するための資金、資金調達能力を有しているか。	本事業を円滑に遂行するために、事業規模等に適した実施体制をとっているか。	本事業の実施方法等について、本事業の成果を高めるための効果的な工夫が見られるか。	申請された各事業において、複数事業者（コンソーシアム形式等）で実施する場合、他事業者との連携が円滑に遂行できる体制を取っているか。	コストパフォーマンスが優れているか。また、必要となる経費・費目を過不足無く考慮し、適正な積算が行われているか。	事業全体の企画及び立案並びに根幹に関わる執行管理部分について、委託・外注を行っているか。	業務管理費に対する委託・外注費の額の割合が50%を超えている場合は、相当な理由があるか。	合計
一般社団法人 環境共創イニシアチブ	適	9	9	9	9	7	9	7	10	10	79

（評価コメント）

提案事業者名	コメント（総評）
一般社団法人 環境共創イニシアチブ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業期間が短いことによる課題について、類似事業の実績を踏まえて柔軟な対応が期待できる。</li> <li>・事業実施に向けた体制、全体フローなどが適切である。なお、水電解装置の細かい要件（応答性、最低負荷消費電力等）を定める必要がないか、蓄電池と水電解でそれぞれ何件ずつ採択目標とするかなどを検討する必要がある。</li> <li>・申請者にとって活用しやすい補助事業にするための提案等、事業の目的や狙いを十分に理解した上で、事業成果の最大化を目指す計画であり、内容が具体的かつ詳細で実現可能な方法である。</li> <li>・再生エネ・蓄電池等分散型エネルギーソースの専門性を有する部門が中核となっていることから、本事業を実施する十分な体制であり、資源エネルギー庁からの要望等に迅速・柔軟に対応できる体制が備わっていると判断できる。</li> <li>・今までに関連した事業を実施した実績があることから、期待ができる。スケジュールの前倒しや採択後の指導体制に工夫が見られる。また、完了の遅れについても事前に検討しており、評価できる。</li> <li>・本事業の目的を理解し、遂行するための実施内容、実施方法、実施体制、スケジュールがしっかりと計画されており、執行団体として問題はない。</li> </ul> <p>また、あらかじめ予見される課題等についても対策が検討されており、問題なく事業が遂行できることを期待する。さらに、成果を高めるべく、適切な工夫を柔軟に取り組んでいくことを期待する。</p>